

浦和大学

総合福祉学部 ニュースレター

Topics

相談援助専門実習を終えて（地域包括支援センター）



小林祐美さん（総合福祉学部 4 年生）

< 埼玉県立富士見高等学校出身 >

前回参加した相談援助実習と比べて地域性の違いを知り、地域の特性を知ることの大切さを学びました。地域包括支援センターの社会福祉士には、支援が必要な対象者が自分らしい生活を支援するために、聞く姿勢が常に求められていることを改めて学びました。



片桐優太（総合福祉学部 4 年生）

< 埼玉県立上尾南高等学校出身 >

専門実習では、大学で四年間学んだことをフルに活用して実習に参加しました。3 年生で参加した相談援助実習と異なり、より専門的なソーシャルワークの実践現場を間近で見ることができたので、将来の方向性を考える上での貴重な体験となりました。

2015 年 6 月から 7 月にかけて総合福祉学部 4 年生の 4 名が相談援助専門実習に参加しました。また、実習終了後は、実習報告会も行いました（実習報告会の様子は本学ホームページで公開されています）。本学部では、実践で活躍できる社会福祉士養成のため、2 年次と 3 年次に相談援助の現場で実習を行っていますが、4 年次では希望者を対象に、特定分野（病院と地域包括支援センター）での相談援助専門実習を行っています。

今回のニュースレターでは、専門実習に参加した 4 名の学生に実習の感想等について聞いてみました。

Topics

相談援助専門実習を終えて（病院）



志賀沙織さん（総合福祉学部 4 年生）

<埼玉県立庄和高等学校出身>

専門実習では、8 日間という短い期間での実習でしたが、多くのことを学ぶことができました。病院での専門実習に実際に参加してみると、病気等の症状が同じ症状でも、退院の援助が異なることを学びました。



金希慶さん（総合福祉学部 4 年生）

<韓国ソウル徳成女子高等学校>

専門実習では、社会福祉士がどのような仕事を行っているのかを見ることができました。今後、支援が必要な利用者と、どのように接していけば良いのかを改めて考える貴重な機会となりました。利用者に対して、何が必要なのかを見つけていくことが社会福祉士の役割であることをあらためて学びました。

オープンキャンパスの学生スタッフのコメントが近々動画にて公開される予定です。是非本学ホームページをチェックしてください！！

今後のオープンキャンパス情報

- 次回のオープンキャンパスは、8 月 29 日(土)です。
模擬授業の内容などの最新情報を <http://www.urawa.ac.jp/> でチェックしよう！！